

『若柳蓬田集落協定』主催による尚絅学院大学生との田植え交流体験が行われました！



令和7年5月18日（日）に栗原市若柳にある蓬田棚田で、中山間地域等直接支払制度「若柳蓬田集落協定」主催による尚絅学院大学生との田植え交流体験が昨年に引き続き行われました。



田植え



当日は学生6名が参加し、集落の方々からマンツーマンで指導を受けながら、ひとめぼれの苗を手で植え付けしました。9月頃には稲刈り交流体験を行う予定です。



田植え作業後は、この棚田で採れたひとめぼれのおにぎりを食べながら集落の方々から昭和40年代当時の結（集落の互助的共同労働）による田植え（手作業）の様子を聞き、現在の田植え（機械化）との違いを学びました。

「若柳蓬田集落協定」主催の交流会は、今回の田植えのほか、枝豆・さつまいもの収穫（10月）、収穫祭（11月）が計画されています。